

点在している建物の子メーターを遠隔検針

クラウド検針サービス

Cloud TOSCAM

テナントビル

商業施設

太陽光発電

専用PC不要

サブスクリプション型サービス

適格請求書(インボイス)に対応



■クラウド検針サービスとは

普段お使いのPCを使って、遠隔地における子メーターの検針業務を行うことができるシステムです。

「検針データのCSV出力」・日報、月報・請求書等の「帳票出力※」・「負荷曲線による見える化」などの機能を備えております

※請求書は、オプション機能です



CSV出力：30分毎の指針値を日別のCSVファイルで出力でき、運用に合わせて編集できます。



帳票出力：日報・月報に加え、インボイスに対応した個別の請求書も出力できます。



負荷曲線：30分毎や1日毎の使用量を可視化でき、トレンドの把握にご使用いただけます。

お客さま事務所内

当社指定のクラウド

Cloud TOSCAM

LTE

Internet

通信キャリア網

Aビル内

IoTゲートウェイ

データ収集ユニット
TOSCAM-M1

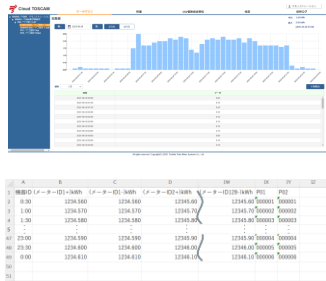
SmaMe-TypeM

SmaMeII-TypeH

【画面例】

30分毎の使用量

CSVデータ



Bビル内

IoTゲートウェイ

データ収集ユニット
TOSCAM-M1

端末伝送器
RQ-TTEB

発信装置付
メーター

Ethernet

通信線(RS485)

パルス線

※端末伝送器の駆動用にDC電源装置が必要となります。

データ収集ユニット「TOSCAM-M1」1台の最大接続台数
→当社製スマートメーター“SmaMeシリーズ”128台 + 発信装置付計器2台
(発信装置付計器が3台以上の場合、端末伝送器を利用することで最大100台まで接続)

■ 画面例

過去の負荷曲線や指針値データを遡って出力することができます。

また、テナントさまへアクセス権を付与いただくことで、見える化にもご利用いただけます。



日負荷曲線

CSVデータダウンロード

■ サービス内容

主な内容

標準機能	①	接続台数	メーター接続台数：データ収集ユニット1台あたり、最大128台 ただし、基本料金に含まれるのは、10台までとなります。 ※メーターが10台を超える場合、+1台につき別途、追加費用が必要です。 ※IoTゲートウェイ1台を超える設置の場合、別途基本料金が必要です。
	②	計測データ	30分毎のメーターの指針値データ
	③	計測データの保存	30分値をクラウド上に保存 ※適宜、お客様でデータのダウンロードを実行してください。
	④	帳票出力・データ出力	日報・月報に加え、オプションメニューとして「料金一覧表」「請求書」発行機能を搭載。 任意に設定した日時の指針値をCSV出力
	⑤	グラフ表示：日負荷曲線	メーター毎に、30分毎の使用量を表示またはCSV出力 ※グラフの横軸は、「1日・7日・14日・31日」より選択
	⑥	グラフ表示：月負荷曲線	メーター毎に、1日分毎の使用量を表示またはCSV出力 ※グラフの横軸は、「1ヶ月・2ヶ月・6ヶ月・12ヶ月」より選択
	⑦	グラフ表示：月最大デマンド	当月を含む、過去13ヶ月の最大デマンド値を月毎に表示またはCSV出力
オプション機能	⑧	料金一覧表の作成	あらかじめ設定した料金単価を基に、料金一覧表を作成します。
	⑨	従量料金用帳票作成機能 (一般家庭さま向け)	三段階料金等の料金計算を行い、料金一覧表を作成します。
	⑩	季時別・時間帯別帳票作成機能 (事業所さま向け)	昼・夜・ピーク等の時間帯毎に料金計算を行い、料金一覧表を作成します。
	⑪	請求書出力機能	テナントさま毎に適格請求書(インボイス)に対応した請求書を作成します。 ※本機能は、「オプション機能⑧～⑩」のいずれかをご使用いただくことでご利用できます。

※TOSCAMは、東光東芝メーターシステムズ(株)の登録商標です。(第1154888号)

※SmaMelは、東光東芝メーターシステムズ(株)の登録商標です。(第5542012号)

 東光東芝メーターシステムズ株式会社

【営業部】
〒105-0003
東京都港区西新橋一丁目5番地13号 8東洋海事ビル5F
TEL : 03-6371-4359 FAX : 03-6371-4332

製品に関するお問い合わせは、当社HP「お問い合わせフォーム」もご利用いただけます。

●記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させていただくことがあります。
●当カタログに掲載の各社のデバイス及びソフトウェア関連の商標・ロゴは、日本及びその他の国における商標または登録商標です。



●正しく安全にお使い頂くために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。
●製品の取付・接続の詳細については、取扱説明書を必ずお読みください。
●安全のため、接続・交換作業は、電気工事、電気配線などの専門の技術者を有する人が行ってください。